



国内百貨店事業 売上

(株)三越伊勢丹 店舗	前年比	4月-7月 累計
伊勢丹新宿本店 店頭	68.6	44.6
三越日本橋本店 店頭	83.0	52.6
三越銀座店	49.2	28.9
伊勢丹立川店	80.7	51.8
伊勢丹浦和店	87.0	53.2

	前年比	4月-7月 累計
(株)三越伊勢丹 計 (①)	66.0%	42.2%
(株)三越伊勢丹 既存店計※ (②)	70.9%	44.8%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績除く

グループ百貨店事業会社	前年比	4月-7月 累計
札幌丸井三越	82.6	51.8
函館丸井今井	89.2	66.5
仙台三越	84.3	66.1
新潟三越伊勢丹	76.3	58.8
静岡伊勢丹	89.0	65.1
名古屋三越	87.1	65.5
広島三越	94.2	68.7
高松三越	85.4	61.9
松山三越	80.3	54.9
岩田屋三越	82.6	58.8

	前年比	4月-7月 累計
国内グループ百貨店 計 (③)	83.7%	60.3%
国内グループ百貨店 既存店計※ (④)	86.5%	62.3%

※2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

	前年比	4月-7月 累計
国内百貨店 計 (①+③)	73.2%	49.5%
国内百貨店 既存店計※ (②+④)	77.4%	52.0%

※2019年9月末日営業終了した伊勢丹相模原店・伊勢丹府中店の実績と
2020年3月22日営業終了した新潟三越の実績除く

過去1年間の月別売上高(前年比)推移 [三越伊勢丹・全国百貨店業界平均]

数字は速報値です。三越伊勢丹計は既存店計の実績です。



概況

- 国内グループ百貨店(既存店計)の売上は6月上前年比を上回る一方で、首都圏三越伊勢丹の店舗ではコロナ禍による外出自粛要請等により客数が減少し、売上は6月上前年比を下回る。カテゴリーとしては、室内でより快適に豊かに暮らしたい消費傾向から、家具インテリアや食品(生鮮・惣菜・菓子)等は堅調に推移。大都市圏や東京都心店舗では、宝飾時計やラグジュアリーブランドのハンドバッグ等の高額品への関心が高まってきている傾向も見られる。
- 首都圏三越伊勢丹では、オンライン(EC)の売上が前年比約1.4倍と引き続き好調で、ワインなどの酒類やハンドバッグ・財布等が人気。6月に刷新した三越伊勢丹オンラインでは、「マイバッグ」や「洋菓子関連」の特集が反響が大きい。来店客数が伸び悩む中、東京都心の店舗を中心に一部の婦人ファッション(衣料やアクセサリー)のオンライン接客もスタートしている。
- 免税売上は依然として低調で、もともと免税売上シェアの高い店舗はマイナス幅が大きい。